

# 八幡市議会だより

No. 235

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地  
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880  
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

発行：八幡市議会  
編集：広報編集会議



八幡市役所本庁舎

## CONTENTS

令和5年第1回定例会の概要	2～4ページ
代表質問	5～11ページ
一般質問	12～14ページ
委員会審査報告	15～16ページ
令和5年度予算特別委員会	17～19ページ
議案・議決結果一覧表	20ページ

# 令和5年 第1回定例会

令和5年度一般会計予算案  
299億4000万円など  
30議案を可決・同意

令和5年第1回定例会は、2月27日から3月29日までの31日間の会期で開きました。今定例会には、市長から令和5年度一般・特別・水道事業・下水道事業の各会計予算案8件、条例案10件、令和4年度一般・特別・水道事業・下水道事業の各会計補正予算案7件、人事案1件、その他1件、報告6件、合計33件の議案が提出されました。また、議員から条例案2件、意見書案1件が提出されました。

審議の結果、議決を要しない6件を除き市長提出議案及び議員提出議案は、すべて原案のとおり可決・同意となりました。

なお、令和5年度の各会計予算案8件については、令和5年度予算特別委員会を設置して審査を行いました。

また、開会日の本会議において、堀口市長から施政方針が述べられました。

## 議案第19号～第25号 令和4年度の各 補正予算案を可決

交付税等の増加により生じた財源等をもとに積立する経費です。

令和4年度の一般会計を9億2887万7千円増額し368億3423万4千円に、特別会計の駐車場を161万円増額し881万円に、国民健康保険を4665万3千円増額し77億2915万3千円に、介護保険を8115万7千円増額し62億1705万7千円に、後期高齢者医療を4537万5千円増額し21億7877万5千円に、水道事業会計の収益的収入を141万1千円増額し16億3713万3千円、収益的支出を1562万円増額し16億2476万2千円、資本的支出を5200万円増額し7億762万円に、下水道事業会計の収益的収入を5420万円減額し16億3266万3千円、収益的支出を138万6千円減額し15億8252万6千円、資本的収入を2690万円増額し3億2020万円、資本的支出を2690万円増額し7億1154万円とする各補正予算案を可決しました。

やわた流れ橋交流プラザ事業費、市民スポーツ施設・都市公園等管理費、文化センター管理運営費（各300万円）

光熱水費が高騰する中、公共施設の管理運営を継続する指定管理者へ支援する経費です。

### ● 小学校屋内運動場空調設備等整備事業費

（1億2510万円）

美濃山小学校屋内運動場の空調設備等を整備する経費です。

### ● 男山第二中学校整備事業費（2億1080万円）

男山第二中学校の屋内運動場長寿命化改良工事等に要する経費です。

## 議案第10号 八幡市個人情報の保護に関する法律施行条例案

個人情報の保護に関する法律の改正等に伴い、八幡市個人情報保護条例を廃止し、自己情報コンントロール権の尊重や個人情報の収集や提供についての必要性の慎重な判断など市の個人情報保護措置に関する事項等を定めるものであり、原案を可決しました。

令和5年第1回定例会は、2月27日から3月29日までの31日間の会期で開きました。今定例会には、市長から令和5年度一般会計を9億2887万7千円増額し368億3423万4千円に、特別会計の駐車場を161万円増額し881万円に、国民健康保険を4665万3千円増額し77億2915万3千円に、介護保険を8115万7千円増額し62億1705万7千円に、後期高齢者医療を4537万5千円増額し21億7877万5千円に、水道事業会計の収益的収入を141万1千円増額し16億3713万3千円、収益的支出を1562万円増額し16億2476万2千円、資本的支出を5200万円増額し7億762万円に、下水道事業会計の収益的収入を5420万円減額し16億3266万3千円、収益的支出を138万6千円減額し15億8252万6千円、資本的収入を2690万円増額し3億2020万円、資本的支出を2690万円増額し7億1154万円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

### ● 職員給与費（1億7874万3千円）

当初の見込みより退職者の人数が増加したことによる経費です。

### ● 基金積立金（4億5500万円）

今後の起債の償還及び公共施設の老朽化対策等に備え、ふるさとづくり事業基金、減債基金及び公共施設等整備基金に、今年度の市税収入や地方



## 議案第14号 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案



### 議案第10号「八幡市個人情報の保護に関する法律施行条例案」の討論

#### ●亀田優子議員が反対討論

本市の個人情報保護条例を一旦リセットさせて、国の法律でほとんどを規定し、地方自治体の制定する条例は法の範囲内で最小限の保護措置しかできなくなる。市として個人情報を保護するための取組を最大限行うことを強く求めて反対します。また、議

## 本会議での討論

案第11号についても同様の理由から反対します。

#### ●小川直人議員が賛成討論

市民の権利である自己情報コントロール権を尊重する点、個人情報の収集及び提供についてはその必要性を慎重に判断することになっている点など、国改定、入院した被保険者に対する傷病手当金の支給等の事項を定めるものであり、原案を可決しました。

#### ●山本邦夫議員が反対討論

18歳までの入院医療費の無料化など一歩前進する内容は評価するものの、物価高騰の中での水道料金・学校給食費・国民健康保険料の値上げ、四季彩館の赤字補填、不公正な同和事業の温存などに同意できないことから反対します。また、議案第4号、第7号も同様の理由から反対します。

### 議案第16号「八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例の一部を改正する条例案」の討論

宅地造成等規制法の改正に伴い、現在の太陽光発電設備の設置禁止区域を維持するため、所要の規定の整備を行うものであり、原案を可決しました。

### 議案第27号 教育長の任命について

教育長の任期満了（令和5年4月1日）に伴い、引き続き小橋秀生（こばし ひでお）氏を任命することに同意しました。

### 議案第1号「令和5年度八幡市一般会計予算案」の討論

#### ●山本邦夫議員が反対討論

コロナ禍や物価高騰などの厳しい情勢のもと、引き続き行財政改革にも取り組みながら、限られた財源を創意工夫することで施政方針に基づく6つの重点分野に積極的に投資されており、将来の礎を築くための取組が予算化されていることを高く評価することから賛成します。

### 令和5年度 予算特別委員会を設置

#### （詳細は17～19頁に掲載）

委員は次のとおりです。

（敬称略）	○委員長	○副委員長
○菱田 明儀	○長村 善平	
横須賀生也	清水 章好	
山田 芳彦	中村 正公	
山本 邦夫	山口 克浩	

### 表紙の写真）八幡市役所本庁舎

本市の本庁舎が令和5年1月10日に業務開始となりました。2階に利用頻度の高い市民サービスに関する窓口を配置し、バリアフリートイレを充実するなど、ユニバーサルデザインに配慮した設備を整えています。3階と4階には、市民の憩いの場として、市民プラザを設置しております。また、議場等の議会機能が集約された6階の展望ロビーからは八幡市内を一望することができます。

# 意見書案

議員から次の意見書案が提出されました。

## 意見書案第1号 女子差別撤廃条約選択議定書の批准に関する環境整備を求める意見書案

提出者 福田佐世子

賛成者 長村 善平 小北 幸博 横須賀生也

太田 克彦 山本 邦夫 山口 克浩

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣

内閣府特命担当大臣（男女共同参画）

要旨 日本は男女格差を測るジエンダーギャップ

指數2022では146か国中116位となっている。政府は、第5次男女共同参画基本計画で「女子差別撤廃条約の選択議定書については、諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」としているため、我が国の司法制度や立法政策との関連課題等が早急に解決され、女子差別撤廃条約選択議定書の批准に関する環境整備を進めるよう強く要望する。

審議結果＝全員賛成で原案可決



# 議員提出議案

議員から次の条例案が提出されました。

## 議員提出議案第1号 八幡市議會議員の報酬の額の特例に関する条例案

提出者 鷹野 雅生

賛成者 小北 幸博 山本 邦夫 中村 正公

山田 芳彦 長村 善平 太田 克彦

提出先 山口 克浩 橫山 博

要旨 新型コロナウイルス感染症の長期化や一般の原油・原材料の高騰等が市民生活や経済活動に影響を及ぼしている状況に鑑み、八幡市議会として自ら議員報酬の削減を行うため、令和5年4月1日から1年間、市議会の議長、副議長及び議員に係る報酬月額を5%削減するものです。

審議結果＝全員賛成で原案可決

## 議員提出議案第2号 八幡市議会の個人情報の保護に関する条例案

提出者 鷹野 雅生

賛成者 小北 幸博 山本 邦夫 中村 正公

山田 芳彦 長村 善平 太田 克彦

要旨 個人情報の保護に関する法律の改正等に伴い、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護するため、八幡市議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めようとするもの

# 八幡市議会活性化

## 特別委員会が報告書を提出

八幡市議会活性化特別委員会において、八幡市議会の条例、規則、規程等についての検討結果を山本委員長・奥村副委員長から岡田議長・福田副議長に提出されました。提出を受け、議会だより発行規程を議会庁報編集会議に関する規程に改め、代理出席等の規定を設けることが議会運営委員会で確認されました。



審議結果＝全員賛成で原案可決

# 代表質問項目一覧



長村 善平 議員

共生クラブ

- ・「未来のまち やわた」について
- ・「活力のまち やわた」について
- ・「安心・安全のまち やわた」について

太田 克彦 議員

公明党議員団

- ・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
- ・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
- ・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
- ・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
- ・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
- ・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

亀田 優子 議員

日本共産党八幡市議会議員団

- ・市政運営について
- ・上下水道料金について
- ・国民健康保険について
- ・介護保険について
- ・高齢者医療について
- ・新型コロナウイルス対策について
- ・中小企業支援について
- ・農業支援について
- ・子育て支援について
- ・少人数学級について
- ・住民の意見を生かしたまちづくりについて

小北 幸博 議員

新風会

- ・ともに支え合う「共生のまち やわた」について
- ・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
- ・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
- ・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
- ・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
- ・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

横須賀 生也 議員

八幡みらいクラブ

- ・子どもが輝く「未来のまち やわた」について
- ・誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」について
- ・自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」について
- ・しなやかに発展する「活力のまち やわた」について
- ・持続可能な「安心・安全のまち やわた」について

## 一般質問

### 市政を問う

令和5年第1回定例会では、市長の施政方針に對して、3月1日・3日・6日の3日間にわたり各会派の代表者が代表質問、その他の議員が一般質問を行いました。

代表質問の質問項目は左記に掲載しています。また、一般質問の質問項目一覧は12頁に掲載しています。なお、6頁～14頁に、質問と答弁の一節要旨を掲載しています。

### 会議録の閲覧を!

検索サイトで

[八幡市議会 会議録](#)を入力して [検索](#)会議録検索システム  
QRコード

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。詳しくは、[会議録](#)を一覧（市役所2階）や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。また、インターネットでも閲覧できます。

第1回定例会の本会議の会議録は6月上旬（インターネットは6月中旬）から閲覧できます。

**インターネットでも閲覧できます**

## 代表質問

# 令和5年度堀口市長の施政方針について



公明党議員団  
太田 克彦議員

**Q** 外国人住民を地域の担い手と考え共生を目指すのならば、一定の日本語能力が不可欠です。日本語指導ボランティアのスキルアップ講座や外国人人材の登用についてお聞かせ下さい。また、今後の日本語指導についてどのように強化されるのでしょうか。

**A 堀口市長** 令和5年度ににおいても、ボランティア団体等と連携し、読み書きや会話能力をこれまで以上に高めるための指導方法などを内容としたスキルアップ講座を開催します。今後の支援について、ボランティア団体、京都府国際交流センターや外国人受け入れ企業などの関係機関と連携し、検討していきたい。外国人材の登用については、共生に向け大きな壁となる言葉や、市政情報の理解度向上にむけ、外国人との交流イベントの企画運営、庁舎窓口で

の通訳、相談等について活用を検討しています。

**Q** 今回物価高騰対策として、給食食材費の価格上昇分に対応して助成し、保護者の負担軽減を図られることを評価致します。公明党の主張で実現した地方創生臨時交付金が、新たに活用できるような状況になれば、更なる負担軽減も検討して頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

**A 堀口市長** 学校給食費の見直しは必要な状況です。現時点では臨時交付金の情報が無いので、今後の国の動向を注視していきたい。

**Q** 子育て支援医療給付について、中学卒業から18歳の年齢末までの入院を対象に追加して、制度の拡充を図られます。恒久財源が必要となるので国において財政措置をします。制度化するのが望ましいと考

めます。公明党は政府に拡充

を求めています。今後道筋が示されれば、通院分を含めた制度拡充を考えて頂きたいのですがいかがでしょうか。

**A 堀口市長** 国で少子化対策について、6月までに大枠が示されるので、今後の国の方針を注視し、活用できる施策があれば取り組んでいきたい。

**Q** 橋本駅周辺拠点整備について、駅前広場の整備は進捗が伺えますが、京阪による開発についてはどのようになっていますか。市として、今後の橋本駅周辺についてはどのように考えてていますか。

**A 西村副市長** 橋本駅周辺については、地域の活性化や持続的な発展のために、駅直近という特性を生かした土地の高度利用を図る必要があると考えています。都市計画の見直しについては、府や関係機関との調整を含めて手続きに着手していきます。

**Q** これまで、奨学金返還支援制度の創設等を訴えてきました。今回、市内の事業者が従業員の奨学金返還を行う場合に支援をされる事を評価します。クラウドファンディングなどの活用等で、本市独自

の奨学金返還支援制度の創設は考えられませんか。

**A 建設産業部参与** 奨学金返還支援については、まずは、府の制度に即した事業所支援として取り組んでいきたい。

**Q** 歩道のバリアフリー化について、高齢者や障がい者などの当事者目線での整備についてお聞かせ下さい。

**A 西村副市長** 道路施策においてのバリアフリー化は、健康に繋がるまちの基盤づくりとしても必要な施策の一つと考えています。今後、必要が生じたら市民からご意見を伺っていきたい。



## 代表質問

# 『市民のくじけに安全と安心を!』



**共生クラブ  
長村 善平議員**

**Q 「本市の産業振興ゾーンの周辺地域における、治水機能の維持、向上に向けた雨水排水基本計画の見直しを行う」と述べておられます。これは平成26年に見直しが行われた時間雨量65・2ミリの降雨に対応できるよう、都市計画マスターープランで示されている5つの産業振興ゾーン内の全てにおいて見直しが行われるのか、お聞かせください。**

このは、平成26年に見直しが行われた時間雨量65・2ミリの降雨に対応できるよう、都市計画マスターープランで示されている5つの産業振興ゾーン内において見直しが行われる場合、1ヘクタール以上(上)の開発行為は、平成28年に制定された京都府の「災害からの安全な京都づくり条例」により、京都府管理河川で行う開発行為は、50年に1度の大暴雨に対応した雨水貯留施設を設けることとなっています。

**Q 近年、人口減少、少子・高齢化、自家用車の普及に加え、新型コロナウィルス感染症によって公共交通の利用者数は減少を続けており、公共交通事業者の努力だけでは維持することが困難な路線が発生しています。施政方針で示されたバス停の利便性を高め**

**A 堀口市長** 雨水排水基本計画の見直しについては、都市計画マスターープランで示されています5つの産業振興ゾーンについて見直しを行い、開発区域内の水路の付け替え等について、平成26年度八幡市雨水排水基本計画に準じて見直しを行いたいと考えます。

全ての見直しについては、令和5年度内をめどに考えています。大規模な宅地造成が行われる場合、1ヘクタール以上(上)の開発行為は、平成28年に制定された京都府の「災害からの安全な京都づくり条例」により、京都府管理河川で行う開発行為は、50年に1度の大暴雨に対応した雨水貯留施設を設けることとなっています。

**A 西村副市長** 策定された公共交通計画の内容を議論していくことになりますが、また、コミュニティバスを含め不登校の子どもたちに特別な配慮を行って、また教育機会を提供するための不登校特例校、例えば分教室型や分校型で設置していただきたいと思います。市の考えをお聞かせください。

**A いじも未来部次長** 登校



雨を一時的にためる調整池

するという結果のみを目標にするのではなく、児童・生徒が社会的に自立することを考え、各校や、各校の別室や教育支援センター等、個々の状況に合わせて支援指導を行つてゐるところです。現時点では、特例校の設置については考えてはいませんが、心の居場所サポートや不登校加配等、様々な制度を活用して、各校の別室と教育支援センターの充実を図りたいと考えています。

も研究しながら、バス事業者やその他の関係機関と調整を行い、議論したいと考えています。

として、不登校の出現率が全国平均よりも高いという課題があります。不登校という選択をした、また選択をせずにいるのがあります。不登校といふ選択をした、また選択をせずにいるのは、生徒を学校に戻すところでは、生徒を学校に戻すという单眼的な姿勢、ただ単に学校に戻つたらいいというような考え方で進むべきではないと私たちは思つております。八幡市の現在の4中学校、8小学校体制を維持しつつも、不登校の子どもたちに特別な配慮を行つて、また教育機会を提供するための不登校特例校、例えば分教室型や分校型で設置していただきたいと思

## 代表質問

# 令和5年度施政方針について

## 市長に聞く



**新風会**  
**小北 幸博議員**

**Q** 聴覚障がい者は、外見ではわかりにくく、公共施設や病院をはじめ、銀行や郵便局、公共交通機関、事業所などで、健常者と違った不安の中で生活されておられます。市民をはじめ、商店や病院・医院、事業所の方々に理解していただけるような正しい知識の普及・啓発が重要だと思いますが、障がいのある方の多様なニーズに適正かつ迅速に対応できるよう、どのように進められるのか。

**A 堀口市長** 誰もが障がいについて正しく理解し、サポートしてもらう為に、パンフレットや市のホームページを活用し、どのような支援が必要なのか等、普及・啓発に努めてきました。また、障がいのある方からの多様なニーズについても、来年度の八幡市アンケートで、ニーズ調査を行っており、市長に聞く

**Q** 会派から「スポーツや音楽、芸術などを専門的に行つて来られた社会人に、クラブ活動の補助として担当して貢うことで、教員の負担軽減と各クラブのレベルアップを図ること」と要望させていただいているのですが、「(仮称)地域部活動検討委員会」へい

**A 小橋教育長** 令和5年度に地域移行への体制や課題等を協議する「検討委員会」を立ち上げ、令和6年度に市内3~4部活動で地域移行の実証を行い、令和7年度に市内全部活動が地域に移行できるよう検討していきたい。

**A 堀口市長** 家庭教育は大変重要で、学力形成や人間形成の土台の過半を占めていると思っており、子ども達にはより多くの人と出会い、関わる中で成長してほしい思ひもあります。子ども達が地域の人達に宿題を見てもらい、認めることで自己肯定感を高めることができます。子ども達が地域の交流人口の拡大、地域の活性化だと思います。「インバウンドのメリットは、観光客による消費支出がもたらす経済的恩恵に尽くる」とも言われており、宿泊・飲食が全体の

半分を占めるが、最も大きいのは土産などのショッピング需要で全体の1/3以上を占めるですが、八幡市の商業、まちの活性化に対する堀口市長の思いは。

護者は強く不安を感じます。

診療時間外でも受診出来るよ

う、市内の医療機関と協議・連携し、安心できる医療・診

後・長期休暇における児童の健全育成を図るため、地域のボランティアの方々が読み聞かせや学習補助を行い、一緒に下校することで、安全対策を図ることと、地域全体による寺子屋事業は幾度も質問、要望させていただいておりますが、堀口市長の思いは。

体制の拡充が必要と考えるが、

堀口市長の思いは。

小児救急医療の継続及び充実に向け、小児科医の確保に向けた仕組みづくり未来戦略」などの取組を通じ、観光の面からも本市の商業、まちの活性化につなげたい。

**A 堀口市長** 私も議員と思

いを同じくしており、遅れば

せながら、土産物開発として、特産品の認定制度「ヤワタカラ」を進めています。また、令和4年度事業「歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略」などの取組を通じ、観光の面からも本市の商業、まちの活性化につなげたい。

**A 堀口市長** 小児救急医療の継続及び充実に向け、小児科医の確保に向けた仕組みづくり未来戦略」などの取組を通じ、観光の面からも本市の商業、まちの活性化につなげたい。

市長会を通じて重点提言のひとつとして小児救急医療をはじめとする救急医療等の体制整備・運営等の充実強化を図るために、実効ある施策と十分な財政措置を講じるよう要望を行っています。

**Q 「寺子屋事業」の要望を取り入れていただき本当にありがとうございます。子育て世代のライフスタイルの変化、核家族化の進行などにより、アンケートで、ニーズ調査を**

**Q** 「寺子屋事業」の要望を取り入れていただき本当にありがとうございます。子育て世代のライフスタイルの変化、核家族化の進行などにより、アンケートで、ニーズ調査を



## 代表質問

# 防災対策、子育て支援、福祉 充実のまちづくりを



日本共産党  
八幡市議会議員団  
**亀田 優子議員**

**Q ①** 口シアによるウクライナ侵略から1年がたち、核兵器の使用にも触れる発言をしています。日本が核兵器禁止条約に署名、批准することが求められます。非核平和都市を宣言している自治体として、八幡市から日本政府に対して核兵器禁止条約に署名するよう働きかけるべきですが、どうお考えですか。市として、核兵器廃絶を市内外に広くアピールすべきだと考えますがいかがですか。

**②** 近年、異常気象により全国各地で水害が発生しています。木津川の堤防強化について、どのように考えてていますか。天端や裏のり尻をコンクリートで覆う工法はしないのでしょうか。内水排除として、科手樋門の建設、上津屋樋門の排水ポンプの検討はどうなっていますか。

**③** 来年度の水道料金値上げをストップすべきです。上下水

道の基本料金の減免を検討すべきではないでしょうか。**④** 国民健康保険料は、2015年度は京都府下で最高額でした。2022年度は、17%引き下げることができ、府下5番目になりました。来年度の国民健康保険料の見通しを教えてください。**⑤** 介護保険の第8期事業計画で掲げた2か所目のあんしんサポートハウスの開設に向けた見通しを教えてください。

**A 堀口市長** **①** 条約の批准については国において対応されることはあります。無償化について、市の考え方を教えてください。給食食材の高騰分を補助するため予算が計上されています。年間通しての補助として考えていいのでしょうか。

**②** 岡山県では、市内の中小零細業者に、物価高騰対策として、光熱費などの補助を行う必要があるのではないかと想定しています。木津川の堤防強化については、令和3年度、八幡

道料金改定を実施しない場合、将来的により大きな値上げが必要となるため、条例どおり執行します。上下水道料金の基本料金の減免を実施する考えはありません。**④** 国民健康保険料の見通しについて、京都府から示される1人当たり納付金が増額している現状から保険料も増額すると見込まれることと考えています。

**⑤** 高齢者あんしんサポートハウスについて、第9次の京都府高齢者健康福祉計画に反映しています。**⑥** 物価高騰対策について、商工業活性化補助金の周知を図り、頑張る事業者への支援策として取り組む考えです。**⑦** 18歳までの入院医療費助成の対象年齢を拡充する予算案を提案しており、



男山のYMBT

児童・生徒の心身の健全な発達に資するものであり、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で、重要な役割を果たします。食材費に相当する学校給食費については、法律上、保護者から徴収することになると想っています。物価高騰対策助成については、保護者負担の増額分のおおむね2分の1を年間を通して助成できるものと考えています。

小橋教育長

⑧

学校給食は、

## 代表質問

# 令和5年度施政方針について



**新政クラブ  
山田 芳彦議員**

**Q ①** 施政方針では、人生100年時代を見据え、生涯学習に健幸づくりや観光まちづくりなどの行政分野を取り入れるとされました。その充実には、ハード面であります施設利用の満足度の向上を図つていかねばなりません。そこで、文化センター、生涯学習センター、その他の施設における設備面で、本市が、現状認識しておられる課題がありましたらお聞かせください。

**②** 本市での昨年の出生数は357人であります。市はその数値をどのように評価しておられるのか、お聞かせください。**③** 本市の財政基盤を安定させようとの産業振興ゾーンにおける企業誘致と地場産業でもあります農業への支援、並びに農地保全等をいかにしてバランスさせようとお考えですか、見解をお伺いします。

**④** 内里高野道線については、京都府が計画4車線のうち2車線の早期供用を目指し、鋭意取り組んでいると伺いました。もちろん大阪府サイドとの協調連携が必要であることも承知しています。現状と見通しをお聞かせください。

**A 堀口市長** ① 文化センターは昭和58年の開館から40年目を、生涯学習センターは平成10年の開館から25年目を迎えます。文化センターは令和3年度及び令和4年度にトイレの洋式化等の全面改修を施工しましたが、老朽化に伴う電気設備や大ホールの客席の改修等の必要性を感じています。生涯学習センターもトイレ等の改修を求めるご意見もあり、文化センターと同様、設備面も含め老朽化に伴うあらゆる改修が必要な時期に来ているものと感じています。

**堀口市長** ③ 企業誘致は持続可能な本市行政に必要な取組で、同様に農業振興も図る必要があります。農業の現状を見ると、販売農家数が、平成4年の728戸から令和2年には239戸と489戸も減少しています。平成28年に農業委員会で実施していただいた農地に関するアンケート調査結果では、全体の傾向として、担い手を中心に営農希望は強くありますが、農業経営を縮小したい農家が約65%



新名神高速道路の工事の様子

で、面積にすると規模拡大が約24ヘクタール、規模縮小が約130ヘクタールでした。これらの状況と、産業振興を総合的に判断し、108ヘクタールの農地を含めた産業振興ゾーンを設定しました。当面の農業振興としては、農地、水路などの農業基盤の整備、担い手への農地集約・集積、省力化を進めるスマート農業の導入、さらには飼料や燃料油、農業用資材の価格高騰が進む中で、農作物の高付加価値化、生産性の向上など経営基盤の強化を図り、持続可能な都市近郊農業の確立に資するよう取り組みたいと考えています。

**西村副市長** ④ 都市計画道路内里高野道線の整備状況については、京都府において全ての用地取得契約を完了し、完成時期については、新名神

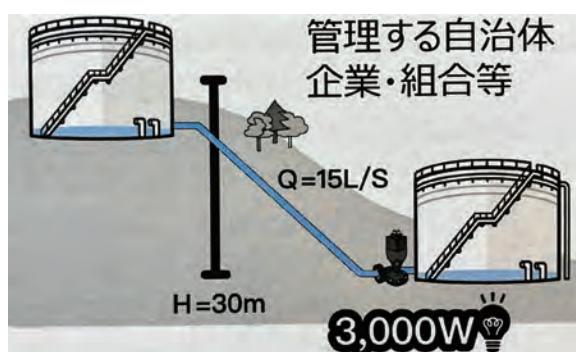
## 代表質問

# 健康づくり、脱炭素社会、まちづくり、防災備蓄、農業



**八幡みらいクラブ**  
**横須賀 生也議員**

- Q** ウォーキングを中心とした運動習慣の定着を図ることを目的に取り組んでいるやわた未来いきいき健幸プロジェクトについて、事業期間の5年を経過後、継続的に何らかのフローラーを行なうなど、どの様に考えますか。
- A 堀口市長** 5年間経過した後も、ご参加頂いている皆様が、引き続きウォーキングを取り組んで頂きたいと考えています。
- Q** 河川や水路などの流れを利用する小水力発電やマイクロ水力発電というものがありますが、本市においても脱炭素社会の実現に向けて、小水力発電やマイクロ水力発電を導入するべきだと思いますが、どの様に考えますか。
- A 西村副市長** 本市においても水道施設への導入を検討
- Q** ウォーキングを中心とした運動習慣の定着を図ることを目的に取り組んでいるやわた未来いきいき健幸プロジェクトについて、事業期間の5年を経過後、継続的に何らかのフローラーを行なうなど、どの様に考えますか。
- A 堀口市長** 5年間経過した後も、ご参加頂いている皆様が、引き続きウォーキングを取り組んで頂きたいと考えています。
- Q** 京阪橋本駅周辺拠点整備について、施政方針の中で、生活や交流の拠点としての都市機能誘導を図るため、都市計画の見直しを検討すると記載されていますが、どのような見直しを検討しますか。
- A 西村副市長** 橋本駅周辺は、約50年前に都市計画決定した用途を含む制限を現在も継続している状況で、社会情勢やニーズに合ったまちづくりを進めるために、市が決定する都市計画で用途地域、高
- Q** 京阪石清水八幡宮駅周辺について、施政方針の中で、交通結節点の機能強化に向け、現況整備及び調査を進めると記載されていますが、具体的にどのような調査等を進めていきますか。
- A 西村副市長** 事業者などの具体的な動きがない中、市として検討できる駅前ロータリーを含む駅前広場を対象に、先行して調査検討する事としており、その内容としては、交通結節点強化に向けた利用状況調査と導入機能等について検討する事としています。
- Q** 農業振興の取組について、支援対象のスマート農業機械は、稲作をメインとした土地利用型のものの開発が先行していますが、園芸農家へ向けています。またスマート農業機械はありますか。また、その機械の導入に対する市の支援は検討して
- Q** 昨年6月に政府が見直した国の中防災基本計画で、アルギーに対応した食料の備蓄を自治体の努力義務として、初めて明記しました。食料の備蓄に関して、アルギー対応食の備蓄の現状と、今後の方向性について教えてください。
- A 建設産業部参与** 園芸農



マイクロ水力発電の水道施設への導入イメージ

家向けのスマート農業機械については、センシングデータの蓄積とその分析を自動で行うことにより、ハウス内の温度や日射量、二酸化炭素濃度、養分などを総合的に管理し、品質や収穫量の向上を図るシステムの実装化が進みつつあります。本市においても、ハウス内の温度や湿度等の環境制御装置の導入支援を行った実績が3件あります。また、令和5年度においても、日射量に応じて水やりの頻度や施肥をコントロールし、適切な栽培管理ができる環境制御装置一体型の高設栽培システムの導入支援を予定しています。

# 一般質問項目一覧

清水 章好 議員

- ・自転車活用推進について
- ・難聴者支援について

山本 邦夫 議員

- ・男山地域のまちづくりについて

中村 正公 議員

- ・買い物弱者対策について



澤村 純子 議員

- ・保育土配置基準の改善について

小川直人 議員

- ・学校外教育バウチャ―（習い事金券）について

山田 美鈴 議員

- ・自殺対策について
- ・令和5年度施政方針から伺う具体的的施策について

**自転車用ヘルメット、補聴器の購入助成について**

公明党議員団 清水 章好議員



**身近な学習機会の確保／バス交通充実へ予算増を**

日本共産党八幡市議会議員団 山本 邦夫議員



現時点では購入に係る



現時点では購入に係る

現時点では購入に係る

現時点では購入に係る



## 買い物弱者対策

日本共産党八幡市議会議員団 中村 正公議員



**Q** 買い物が困難な買物弱者の現状について、市はどのように認識しているですか。実態把握が必要と考えますが、調査は考えていますか。

**A 建設産業部参与** 本市の商業の徒歩圏は半径800メートルを設定しており、徒歩圏人口カバー率は92・5%と高いので、新たな調査については考えていません。

**A 建設産業部参与** 積極的に誘致する適地がない状況下で、事業者において分析検討され、総合的に判断し出



## 市の保育士配置基準の現状とこれから改善について

日本共産党八幡市議会議員団 澤村 純子議員



**Q** 市の保育園・認定こども園の保育士の配置基準について教えてください。

**A こども未来部長**

国基準は0歳児3対1、1から2歳児6対1、3歳児20対1、4から5歳児30対1です。な

**A こども未来部長** 基準の改善が必要なのではないですか。

**A こども未来部次長** 各種団体や個人が自

**A こども未来部次長** 見る必要もあり、効果

**Q** 石清水八幡宮駅前スーパーが閉店して3年たち、買い物に不便を感じている人々がいます。市が積極的にストアーパー誘致を検討すべきではないでしょうか。



**Q** 4から5歳児も国基準で、30対1です。「今の配置基準では、一人一人の子どもに寄り添った保育が出来ない。4歳児は自我、自意識などが高まって来

**A こども未来部長** そのものを見直す予定はありません。国の施

**A こども未来部次長** 策の動向については注視します。

**A こども未来部次長** 見る必要もあり、効果

## 豊かな学びを！学校外教育バウチャーアクセス（習い事金券）

共生クラブ 小川 直人議員



**Q** 学校外教育バウチャーリー制度、いわゆる習い事金券の制度を導入する自治体が増えている。現時点での教育的な意義や効果について八幡市の見解は。



**A こども未来部次長** 豊かな学びのためには、様々な場所で学べ

ることは重要であり、バウチャーもその一つの手段であると考えておる。教育については、

## 自殺対策について

共創クラブ 山口 克浩議員



**Q** コロナ禍において  
全国的に自殺者数が増  
えています。本市の自  
殺対策についてお聞か  
せください。

**A 健康福祉部担当理事**  
「望まない孤独」

について、家族やコミュニティとの接触がほとんどない状況に置かれている場合は、まずは身近な人が話を聞いて、場合によつては制度や支援につなげるゲートキーパーの役割が重要であると考え、市でゲートキーパー養成講座の開催を行っています。女性や若者の自殺を未然に防ぐ対策強化の取組として、広域的に取り組むべきと考え、親和性が高いツールを使つた国によるINSや電話によるインターネットサイト「ま



んか。

## 地域包括ケア計画・災害時要援護者登録の郵送周知を

共創クラブ 山田 美鈴議員



**Q** ①高齢者になって  
も住み慣れた地域で医  
療を受けながら最後まで  
地域と関わり、安心

**事 ①**全員ではあります  
が、65歳以上の方を対象とした介護予防

日常生活圏域ニーズ調  
査、在宅介護実態調査  
を行つています。今後

集計できましたら検討  
したいと考えています。

計画の名称についても、  
策定委員会で提案した

いと思います。

**A 健康福祉部担当理事**  
①健康福祉部担当理事  
②郵送

計画の策定とスマート  
フォン等を利用して簡

単な質問に答えること  
でご自身のストレス度  
や落ち込み度が分かる

「メンタルヘルスチエ  
ックシステム・こころ  
の体温計」や啓発物品  
の配架等を行つていま  
す。



## 市議会を傍聴してみませんか

本会議は誰でも自由に傍聴することができます。本会議の当日、市役所6階の議会事務局までお越しいただき、傍聴人受付票に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

なお、議場の傍聴席にはヒアリングループを設置しており、受信機の貸出もおこなっておりますので、必要な方は議会事務局までお問い合わせください。

**《問い合わせ先》**  
**議会事務局 075(983)5532(直通)**



# 委員会審査報告

第一回定期会における委員会審査の概要は次のとおりです。  
 (議案名は20頁の議案・議決結果一覧表を参照)

(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

## 総務常任委員会

(3月9日開催)

### 八幡市個人情報の保護に関する法律施行条例など4議案を可決

議案第9号・第10号・第11号・第12号を審査。

議案第9号では「退職手当支給要件の改定内容について」、議案第10号では「自己情報コントロール権の尊重の意味並びに個人情報の削除及び利用の停止の可否について」等3件、議案第11号では「規則から条例にする理由について」、議案第12号では「条例改正に係る経緯について」の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、議案第9号・第12号は挙手全員、議案第10号・第11号は挙手多数にて原案を可決しました。  
 付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、会計課  
 (所管事項審査)  
 なし

政策企画部

(議案審査)  
 議案第9号 八幡市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案  
 議案第10号 八幡市個人情報の保護に関する法律施行条例案  
 (質疑)  
 本人以外からの情報の収集や保有個人情報の第三者への提供に関する必要性の慎重な判断の解釈について  
 現在の個人情報の提供状況及び条例案で規定している個人情報ファイル簿の活用方法について

議案第11号 八幡市情報公開・個人情報保護審査会条例案  
 議案第12号 八幡市基金条例の一部を改正する条例案

### 総務部、選挙管理委員会事務局

(所管事項審査)

(報告) ①令和3年度八幡市財務書類の報告について  
 (その他) リフレッシュ休暇及び年次有給休暇、不用品情報事業に関する質問あり

### 市民生活部

(所管事項審査)

(報告) ①八幡市役所東部窓口の終了について  
 (質問) ②ごみ分別アプリ等の公開について  
 (回答) ①東部窓口のみを終了する理由について  
 ②マイナンバーカードを所持していない場合の対応について  
 ③検索可能なごみの品目数について  
 ④ごみ収集日変更の周知について  
 ⑤防災アプリへのリンクについて

(その他) 資源置き場、マイナンバーカード、大型ごみに関する質問あり

## 文教厚生常任委員会

(3月10日開催)

### 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案など3議案を可決

議案第13号・第14号・第15号を審査。

議案第13号では「高校生までの通院医療費無料化に踏み切らない理由について」、議案第14号では「傷病手当金に係る変更内容について」等3件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。議案第15号については質疑はありませんでした。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。  
 付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

こども未来部

(議案審査)  
 議案第15号 八幡市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例案

(所管事項審査)  
 (報告) ①第2期八幡市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて  
 ②第8次行財政改革実施計画について  
 (質問) ①地域別の課題や取組に係る計画について  
 ②時代に沿った働きやすい環境整備の内容について  
 ③設定される効果額の考え方について  
 ④ネーミングライツの具体的な内容について

(質問) ①令和5年及び令和6年の児童数の推計値が増加している理由について  
 ②ファミリーサポート会員の増員予定について  
 ①子ども・子育て会議で出された意見について  
 ②京都府の補助金の活用について  
 ①事業の量の見込みに係る令和4年の実績及び令和6年の減少理由について  
 ②見直しの内容及び保護者への通知について  
 ②額の検討方法及び検討のタイミングについて  
 ①ファミリーサポート利用者の増加要因及び地域ごとの差異について  
 ②見直しにおける給食費全体の納付額及び月平均の徴収額について  
 ②値上げと負担軽減策に係る給食費の保護者への通知について

### 健康福祉部

(議案審査)  
 議案第13号 八幡市子育て支援医療費支給条例の一部を改正する条例案  
 議案第14号 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案  
 議案第15号 八幡市母子健康手帳定期接種に係る9ヶ月ワクチンの追加について

(質問) ①出産・子育て応援事業について  
 ②親子健康手帳(京都版母子健康手帳)について  
 ③子宮頸がんワクチン定期接種に係る9ヶ月ワクチンの追加について  
 ④令和5年度八幡市国民健康保険料率について  
 ⑤国民健康保険財政調整基金を活用した新規事業について  
 ⑥新型コロナウイルス感染症への対応状況について  
 ⑦骨筋炎による症候群の対象者等の見直しについて  
 ⑧大腸がん検診事業の実施体制の見直しについて  
 ①「やわたっこ応援給付金」の名称の使用について  
 ①アンケートの内容及び回収について  
 ②母子手帳を交付している方への親子健康手帳の交付について  
 ②予算内容一覧表記載の名称との統一について  
 ②妊産婦支援制度の具体的な策について  
 ③令和4年度のキャッチアップ及び定期接種に係る対象者への通知について

③令和4年度のワクチン接種者数について ④基金繰入れによる保険料抑制効果額について ④保険料の増収見込みについて ⑤傷病手当金に係る予算額の積算根拠について ⑤それぞれの事業の周知方法について ⑤令和5年度内の事業継続及び事業を終了する場合の周知について	⑤予算編成時の基金の水準について ⑤基金に積み上げてから事業化する理由について ⑥2月の無症状者の無料検査における受診者数及び陽性者数について ⑥後遺症に関する状況及び治療薬の現状について ⑥高齢者の死亡について	(その他) 新型コロナウイルス感染症、マイナンバー制度に関する質問あり
福祉事務所	〈所管事項審査〉 〈報告〉	(質問) ①第3次八幡市地域福祉推進計画策定について ②住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について ③市内後見制度利用者数が令和元年から急激に增加了要因について ④18歳から64歳及び65歳から75歳の利用者が令和2年から令和3年にかけて大幅に增加了要因について ⑤パブリックコメントの件数及び内容並びに反映した意見について
(その他) おひさまテラス、ひきこもり対策、障がい者のガイドヘルパー事業、バリアフリー、生活保護に関する質問あり	(その他) ③虐待に係る改善指導について ③虐待事案のある障がい福音施設について ③職員の処分及び反復性について	(その他) ②給付金の継続について ③虐待事案のある障がい福音施設について ③職員の処分及び反復性について
議案第16号・第17号・第18号・第26号を審査。	議案第16号では「改正による具体的な影響について」等2件、議案第17号では「畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律の内容及び制定された背景について」、議案第18号では「条例改正の背景について」等2件、議案第26号では「それぞれの路線の道路幅員について」等2件の質疑	(3月13日開催) 建設水道常任委員会

		<p>（議案審査） 議案第18号　八幡市消防団条例の一部を改正する条例案</p> <p>（質疑） ・市域外の範囲及び区域外に居住、勤務した場合の緊急時の活動への対応について</p>
（所管事項審査） 報告		<p>①消防分署新築工事に係る進捗状況について ②京都府南部消防指令センター共同運用に関する検討状況 ③令和4年火災救助統計の作成について ④再調査で水銀が検出されなかつた理由について ⑤汚染土の搬出先及び処理方法並びに費用及び処分量について</p> <p>①土壤から水銀が検出された理由及び建設予定場所の土壤に染み出す懸念について ①工期の延長期間及び契約金額の変更見込み並びに事業への影響について ②検討会での意見について ②共同運用による具体的なメリットについて ②共同運用に係る取組状況について ②消防力の充実強化の具体的な内容について ③救急出動件数が過去5年間で最多となつた理由について ③令和3年及び令和4年救急搬送人員のうちコロナ陽性者の搬送人員について ③高齢住宅の火災発生状況について ③八幡地区の火災発生件数が多い理由及び今後の対策について ③医療機関が確定しない救急搬送について ③携帯電話による他府県からの通報における対応方法について ①令和5年背割堤さくらまつりについて ②歴史的資源を活用した文化観光まちづくり未来戦略（草案）について ③摂南大学との包括連携協定締結について ①期間を拡大した理由について ①令和4年の入場者等の実績及び令和5年の見込みについて ①安全配慮の対策及び責任の所在について ①駐車場及びトイレの対応について ②パブリックコメントとの関係について ②レガシー形戍事業におけるコンセプトへの反応及びコンセプトの市民との共有方法について</p>
産業振興室		<p>（報告） （所管事項審査） （質問） （その他） AED、大規模地震の訓練に関する質問あり</p>

建設産業部	議案審査 議案第16号　八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例 の一部を改正する条例案
(②)パブリックコメントの募集期間の評価及び募集に係る周 知期間について	・未来戦略ワーケショップに参加されたワーキンググル ープのメンバーについて
(③)大学と農家との交流状況について	・宅地造成等規制法の改正内容につ いて
(③)令和5年度予算の計上について	議案第17号　八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正す る条例案
議案第26号　八幡市道の路線の認定及び変更について	・東岩田11号線の路線変更理由及び変更前の路線の認定時期につ いて
〈所管事項審査〉	〈報告〉
（質問）	①橋本駅周辺の都市計画について ②京都府南部都市計画の定期見直しについて ③八幡市営住宅等空き家入居募集について ④これより一ヶ月指定の廃止について
（質問）	①議会で提出前に地元自治会に計画が示された理由について ②「駅前にふさわしい土地利用の誘導は困難」と断定す る根拠について
（質問）	①都市計画マスターープランに示す位置付けに係る地域住 民の理解について
（質問）	①都市計画の変更における「必要に応じて」の想定内容 及び地域住民への周知について ①他の計画との整合について
（質問）	②平成28年の見直しによる市街化調整区域の面積につ いて
（質問）	②編入候補地区の選定理由について ③障がい者配慮住宅の総戸数について ④こもれびルートの歴史及び事業の位置づけについて ⑤私有地に侵入させない方策及び侵入した場合の対応に ついて
（質問）	④倒木や土砂崩れに対応した事例について ④男山緑地景観保全事業での対応について
（その他）	あらかじ公園の樹木、木津川堤防の階段に関する質問あり
上下水道部	〈所管事項審査〉 （報告） ①令和4年度八幡土井地区配水管布設替工事の繰越について ②枚方市北部ポンプ場閥連工事の繰越に伴う負担金の繰越 について ①随意契約の理由について ①配水管の接続形状について ②事務費の負担について

# 令和5年度予算特別委員会

## 令和5年度予算特別委員会 各会計予算案を可決

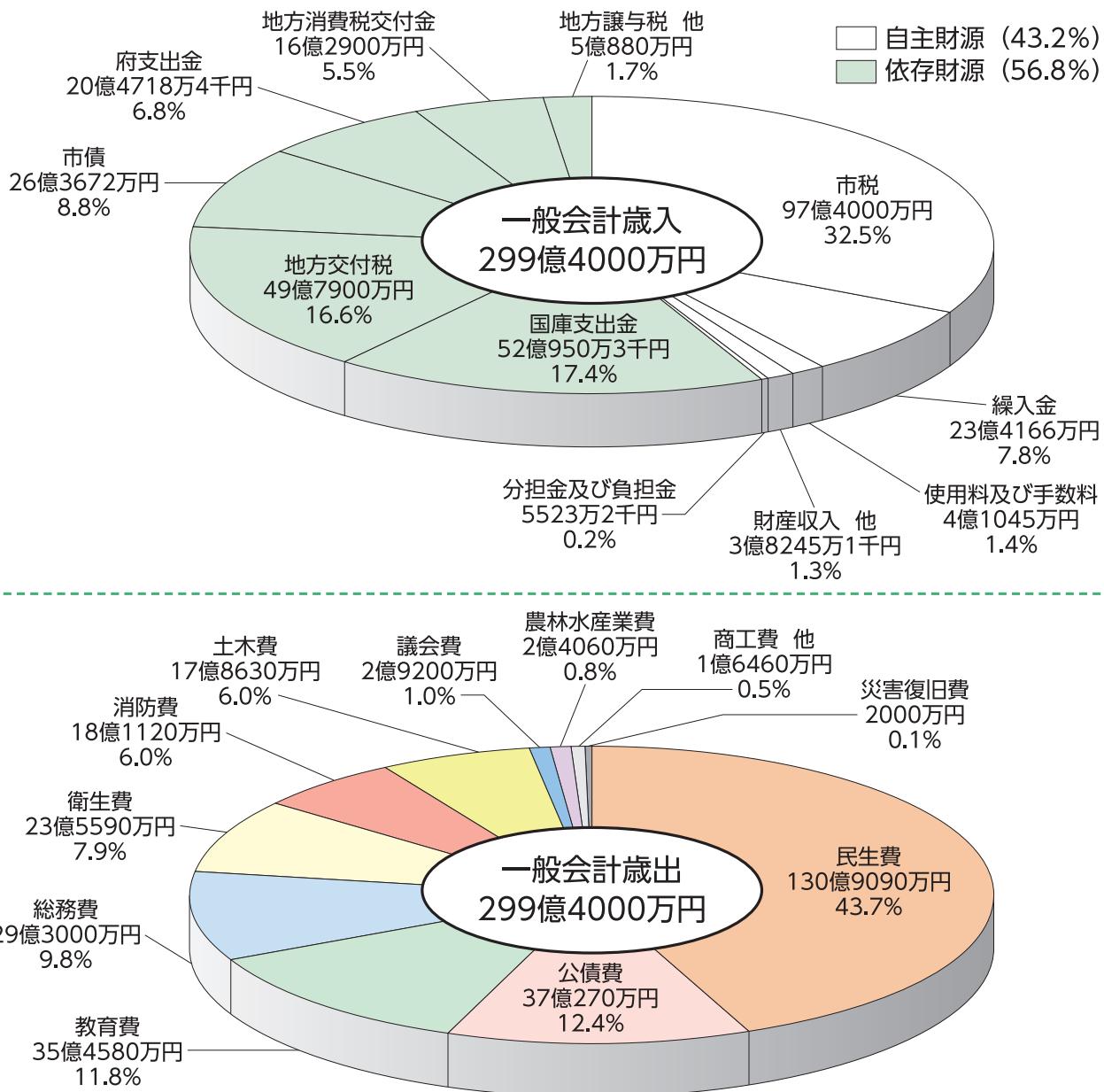
令和5年第1回定例会の本会議で付託を受けた、令和5年度の一般会計、5つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の各予算について、3月16日を初日に6日間にわたり審査を行いました。審査では、委員から365件の質疑がありました。総括質疑終結後、会計ごとに討論・採決を行いましたが、いずれも討論はなく、採決の結果、原案をすべて可決しました。

なお、質疑事項の一部、一般会計予算の費目別内訳（円グラフ）は、次のとおりです。

所管部	質 疑 事 項	所管部	質 疑 事 項
固定資産評価委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産評価審査委員会の予算が減額となっている理由について</li> </ul>	消防本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急現場での滞在時間並びに入電から現場到着まで及び搬送先までの所要時間について</li> <li>・本署及び分署の人員体制の維持について</li> <li>・京都府南部消防指令センターへの移行に係るスケジュール並びにメリット及びデメリットについて</li> </ul>
政策企画部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会活動保険加入料助成に係る被保険者の範囲について</li> <li>・男山地域の持続可能なまちづくりに向けた再調査業務委託の内容について</li> <li>・自治会活動保険加入料助成に係る助成額及び保険の内容について</li> <li>・松花堂庭園用車椅子の仕様について</li> <li>・事業検証懇談会の内容及び導入の背景について</li> <li>・公民館管理運営費に係る主な経費の内訳について</li> <li>・市職員のメンタルヘルスに係る取組について</li> <li>・特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動について</li> <li>・男山地域再生事業における大学連携コーディネート業務委託の内容について</li> <li>・生涯学習センター管理運営における施設・設備維持補修の内容について</li> <li>・URへのエレベーター設置に係る要望の継続について</li> <li>・市全体における職員の相談体制及び増加傾向の相談内容について</li> </ul>	市民生活部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民課窓口業務の委託内容について</li> <li>・過去3年間の資源物定点回収の箇所数について</li> <li>・ごみ分別アプリ使用料の詳細について</li> <li>・ごみ分別アプリの概要及び分別の周知方法について</li> <li>・環境保全対策事業費の減額理由について</li> <li>・ペットボトル回収見込みの増加理由について</li> <li>・女性政策推進アドバイザーやカウンセラーによる相談における相談内容及び件数について</li> <li>・マイナンバーカードに係るリスク回避の配慮について</li> </ul>
総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BPRツール運用及びチャットツール利用の具体的な内容について</li> <li>・防犯カメラの個人宅への設置助成について</li> <li>・庁舎等総合管理業務の内容について</li> <li>・防災備蓄品における防災ベッドについて</li> <li>・トイレカードクラウドファンディングの事業内容及び委託先選定方法について</li> <li>・災害時使用井戸水水質調査の箇所及び実施者について</li> <li>・RPAの取組の効果について</li> <li>・防災対策としてのドローンの活用について</li> <li>・旧庁舎整備検討業務委託の内容について</li> <li>・ブロック塀等対策事業の開始時期並びに助成状況及び助成対象について</li> <li>・自衛官募集に係る自衛隊への情報提供について</li> <li>・災害時使用井戸水水質調査におけるPFAASの検査について</li> </ul>	上下水道部	<ul style="list-style-type: none"> <li>(水道事業会計)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・除却する固定資産について</li> <li>・美濃山中央監視装置機能増設業務委託の内容について</li> <li>・水道事業に従事する技術職員数及び業務内容について</li> <li>・基幹管路、重要給水施設配水管、老朽配水管の詳細について</li> <li>・窓口及び検針、徴収、開閉栓業務委託における業務の効率化について</li> <li>・漏水に係る水道料金の減免件数について</li> <li>・建設負担料金の算出根拠及び負担先について</li> <li>・給水収益及び純利益の増加要因について</li> </ul> </li> <li>(下水道事業会計)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・除却する固定資産について</li> <li>・水洗便所改造等資金融資あっせん制度の利用実績について</li> <li>・流域等下水道管理費における各負担金の増額理由について</li> <li>・橋本地区雨水排水管渠布設工事の目的及び内容について</li> <li>・雨水地下貯留施設保守点検業務委託・動力代・通信費の予算額について</li> <li>・雨水地震対策費における枚方市建設負担金の内容について</li> <li>・純利益が減少する理由について</li> <li>・投資活動によるキャッシュ・フローにおける一般会計またはほかの特別会計からの繰入金による収入の内容について</li> </ul> </li> </ul>
委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新有権者への啓発カード、ガイドブック送付の具体的な内容について</li> <li>・代理投票の仕組みについて</li> </ul>	産業振興室	<ul style="list-style-type: none"> <li>(一般会計)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・市施設へのリユース太陽光パネルの設置規模について</li> <li>・ヤワタカラの周知について</li> <li>・小規模おうえん資金の内容及び令和4年度の実績について</li> <li>・新・空中茶室プロジェクト推進事業における竹あかりの活用について</li> <li>・中小企業奨学金返還支援事業助成の内容及び助成額の根拠について</li> <li>・男山自然散策環境調査の対象地域及びこもれびルート廃止の影</li> </ul> </li> </ul>
消防本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団小型ポンプ搬送車の更新計画について</li> <li>・消防分署整備に係る主な購入予定備品について</li> <li>・水槽付き消防ポンプ自動車の仕様及び水槽内の水の管理について</li> <li>・三者間同時通訳業務に係る委託先及び過去の利用実績について</li> <li>・指令システムにおける本署と分署の関係について</li> <li>・消防庁舎空調設備の現状及び空調機器5台の購入理由について</li> <li>・高齢者世帯における火災予防対策について</li> <li>・救急車の不適切利用について</li> <li>・救急出動件数におけるコロナ禍の影響について</li> </ul>		

所管部	質 疑 事 項	所管部	質 疑 事 項
産業振興室	<p>響について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アライグマ捕獲に係るおりの設置台数及びアライグマの生息数について</li> <li>男山魅力探求発信事業におけるインバウンド対策について</li> <li>市内の耕作放棄地の現状について</li> <li>石清水八幡宮駅前の活性化について</li> <li>やわた流れ橋交流プラザに係る指定管理料の今後の見通しについて</li> </ul> <p>(駐車場特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用料収入の減少に対する方策について</li> </ul>	健康福祉部	<p>(国民健康保険特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の国民健康保険証の未交付件数が多い理由について</li> <li>過去3年間の短期被保険者証の発行件数について</li> <li>国民健康保険料の一部負担金減免制度の改善について</li> <li>マイナンバーカードの健康保険証利用に係る市の対応について</li> </ul> <p>(介護保険特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護認定審査会の委員の構成及び開催方法について</li> <li>高齢者介護用品助成事業における助成対象物品について</li> <li>シルバーライフラインの利用者数について</li> <li>シルバーライフラインにおける相談通報の内容について</li> <li>あんしんサポートハウスに係る実現見通しについて</li> <li>介護保険給付費基金の運用の考え方について</li> </ul> <p>(後期高齢者医療特別会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>後期高齢者医療に係る制度改革における負担割合の変更内容について</li> <li>後期高齢者医療に係る次期の制度改革について</li> </ul>
建設産業部	<ul style="list-style-type: none"> <li>L E D化未実施の道路照明について</li> <li>市民体育館の2階スペースへの空調新設について</li> <li>国道1号歩道整備事業における用地取得の進捗状況及び設計内容について</li> <li>水珀（南行）バス停スペース整備の内容について</li> <li>橋本駅前広場整備の進捗状況及び安全対策並びに工事の周知について</li> <li>橋梁補償修復における対象箇所について</li> <li>公園施設長寿命化に係る修繕予定について</li> <li>耐震化が必要な市営住宅の戸数及び耐震化の進め方について</li> <li>地籍調査における実績及び成果並びに今後の見通しについて</li> <li>野神線道路整備事業の開始時期及び令和5年度の整備内容について</li> <li>橋本駅周辺拠点整備の今後の進め方について</li> <li>南北連絡軸道路等整備に向けた調査、検討内容について</li> </ul>	こども未来部	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動上位大会等参加費助成の対象となる大会について</li> <li>一区公会堂利用者の史跡管理用駐車場使用について</li> <li>送迎用バス安全装置の機能及び安全基準について</li> <li>みその保育園及びわかつけ保育園以外での延長保育の実施について</li> <li>みどりの園庭づくり事業における園庭管理業務委託の内容について</li> <li>移動図書館車に係る委託先及び委託内容について</li> <li>I C T活用研修の内容及び教職員のI C Tスキルについて</li> <li>児童へのモバイルルータ貸出によるタブレット端末の有効活用について</li> <li>G I G Aスクール構想整備に係る国からの支援の動向について</li> <li>子ども会議の開催頻度及び協議内容について</li> <li>公民館運営審議会及び社会教育委員会の会議の運営方法及び会議における責任の所在について</li> <li>南ヶ丘教育集会所の学習支援事業における出席児童・生徒の学校の偏りについて</li> </ul>
福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>民生児童委員のなり手不足の解消について</li> <li>高等職業訓練促進給付金の給付対象者数について</li> <li>談話コーディネーターについて</li> <li>ヤングケアラーに関する関係者向け研修の内容及び対象者について</li> <li>福祉有償運送運営協議会の内容及びメンバー構成について</li> <li>住居確保給付金の件数及び予算額が縮小されている理由について</li> <li>過去3年間の就労移行支援による一般就労移行者数について</li> <li>児童虐待防止啓発後援会の内容について</li> <li>民生委員の定数及び後任者への引継ぎについて</li> <li>生活保護基準による経費において医療扶助が突出していることへの見解について</li> <li>生活困窮者就労準備事業における相談件数及び相談内容の特徴について</li> <li>放課後等デイサービスの事業所ごとの利用実績について</li> </ul>	歳入	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方交付税が増加した要因について</li> <li>基金積立金における諸収入の内訳について</li> <li>地方創生臨時交付金の大幅な減少理由及び令和4年度の活用実績について</li> <li>ふるさと応援寄附金の増加理由及びヤワタカラの効果について</li> <li>固定資産税、都市計画税、たばこ税、軽自動車税の増加要因について</li> <li>地域交流活性化支援事業費補助金の充当先について</li> <li>基金残高の推移における適正な水準について</li> </ul>
健康福祉部	<p>(一般会計)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やわた未来いきいき健幸プロジェクト事業費における諸収入の内訳について</li> <li>がん検診における線虫N-N O S E検査の導入について</li> <li>産後ケア事業（宿泊型）における対象人数の算出根拠について</li> <li>キッズ健幸アンバサダー養成講座の実施方法及び対象学年について</li> <li>人間ドック及び脳ドックの申込実績並びに募集における定員設定の根拠について</li> <li>シルバー人材センター運営事業助成額を増額した理由について</li> <li>敬老のつどいの開催における今後の見通しについて</li> <li>がん検診の受診率向上の方策について</li> <li>介護老人福祉施設利用促進のための社会福祉法人への働きかけについて</li> <li>子どもの医療費助成制度の創設に係る国の動向への視点について</li> </ul>	総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>物件費の増加要因について</li> <li>公園におけるドッグランの整備について</li> <li>窓口へのコンシェルジュ配置について</li> <li>おくやみハンドブックへの葬祭費支給等の掲載について</li> <li>市ホームページの音声支援システムの導入時期について</li> <li>加齢性難聴者への補聴器購入助成制度導入のための調査研究について</li> <li>日本語指導ボランティアの人数及び現状について</li> <li>外国人材の登用について</li> <li>歯科医師会協力金の増減の有無及びその理由について</li> <li>一般会計当初予算の適正額及び今後の見通しについて</li> <li>地域ニーズを反映するまちづくりの進め方について</li> <li>地域交流事業の継続における効果について</li> </ul>

## 令和5年度一般会計予算の費目別内訳



## 付託議案審査結果

付託議案審査結果は次のとおりです。 (○=賛成、×=反対)

議案番号	件 名	採決結果	菱田 明儀	長村 善平	横須賀 寅也	清水 章好	山田 芳彦	中村 正公	山本 邦夫	山口 克浩
議案第1号	令和5年度八幡市一般会計予算案	原案可決  ※委員長のため採決に加わって	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第2号	令和5年度八幡市休日応急診療所特別会計予算案		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和5年度八幡市駐車場特別会計予算案		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和5年度八幡市国民健康保険特別会計予算案		○	○	○	○	○	×	×	○
議案第5号	令和5年度八幡市介護保険特別会計予算案		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和5年度八幡市後期高齢者医療特別会計予算案		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和5年度八幡市水道事業会計予算案		○	○	○	○	○	×	×	○
議案第8号	令和5年度八幡市下水道事業会計予算案		○	○	○	○	○	○	○	○

# 令和5年 第1回定例会 議案・議決結果一覧表

令和5年第1回定例会の審議結果は次のとおりです。 (○=賛成、×=反対、△=退席)

議案番号	件 名	議決結果	共産党				新政			公明党		共生		新風会		みらい	共創	無派			
			山本 邦夫	巖 博	龜田 優子	中村 正公	澤村 純子	山田 芳彦	中村 正臣	奥村 順一	太田 克彦	岡田 秀子	清水 章好	長村 善平	福田 佐世子	小川 直人	菱田 幸博	小北 明儀	横須賀生也	鷹野 雅生	山口 克浩
議案第1号	令和5年度八幡市一般会計予算案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和5年度八幡市休日応急診療所特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和5年度八幡市駐車場特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和5年度八幡市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和5年度八幡市介護保険特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和5年度八幡市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和5年度八幡市水道事業会計予算案	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和5年度八幡市下水道事業会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	八幡市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	八幡市個人情報の保護に関する法律施行条例案	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	八幡市情報公開・個人情報保護審査会条例案	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	八幡市基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	八幡市子育て支援医療費支給条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	八幡市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	八幡市消防団条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和4年度八幡市一般会計補正予算(第9号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和4年度八幡市駐車場特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和4年度八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和4年度八幡市介護保険特別会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和4年度八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和4年度八幡市水道事業会計補正予算(第3号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和4年度八幡市下水道事業会計補正予算(第3号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	八幡市道の路線の認定及び変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 議案第1号	八幡市議会議員の報酬の額の特例に関する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 議案第2号	八幡市議会の個人情報の保護に関する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案 第1号	女子差別撤廃条約選択議定書の批准に関する環境整備を求める意見書案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△

\*報告第1号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」、報告第2号「専決処分事件の報告について(和解)」、報告第3号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」、報告第4号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」、報告第5号「専決処分事件の報告について(和解)」、報告第6号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」は議決を要しないため、報告のみで終結しました。

\*議案第27号「教育長の任命について」は、原案の候補者 小橋 秀生（こばし ひでお）氏の任命に同意しました。

会派名	共産党=日本共産党八幡市議会議員団 新政=新政クラブ 公明党=公明党議員団 共生=共生クラブ 新風会=新風会 みらい=八幡みらいクラブ 共創=共創クラブ 無派=無会派
-----	--

◎第1回定例会傍聴者数 本会議63名 委員会0名